

奈良まほろば館

発行所／奈良まほろば館 〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル 1階・2階

nara mahoroba

2024年(令和6年) 5月

ショップ情報

写真展「興福寺薪御能」



5月1日(水)～5月19日(日)
※最終日は17時まで
写真家の芝田裕之氏と国東薫氏による薪御能の写真展。薪御能は、全国で行われている野外能や薪能の起源とされ、自然の織りなす舞台の美しさや夜空に映える薪火の輝き、そこにくっきりと浮き上がる能の奥ゆかしさが楽しめます。今年も5月17日(金)・18日(土)に興福寺南大門跡の「般若の芝」で開催されます。

観世流能「葵上」・観世喜正

レストラン情報

5月は新茶のおいしい季節。奈良・月ヶ瀬でも大和茶の栽培が盛んです。TOKiでは大和茶と同じく奈良名産のアマゴを合わせたお料理をご用意しています。

人気の奈良醸造とのコラボビール、まだ若い緑の木々の香りを思わせる『MALKO』の春仕込みが販売開始されました。本数限定の『MALKO』は、料理に合わせてバルエリア、ダイニングエリアでお楽しみいただけます。



吉野ひのきシートのキャンドルホルダー作り体験と吉野林業・吉野和紙のお話

体験 5月3日(金・祝)
第1部 11:00～12:00／第2部 14:00～15:00

吉野ヒノキと吉野手漉き和紙を合わせたシートに、お好みの模様を型抜きします。LEDキャンドルがセットになっていますが、本物のキャンドルをご使用頂くことも可能です。型抜きした部分からあかりがこぼれ、模様が優しく揺らぎます。ゴールデンウィークは、奈良まほろば館で奈良県吉野を五感で感じてみませんか？



※作ったキャンドルは、そのままお持ち帰りいただけます。
※サイズ7cm×7cm、安全な揺らめくLEDキャンドル付。

講師：
あかり工房吉野
坂本 尚世 氏

参加費：1,800円
会場：2階イベントルームA
定員：各部20名

お写経教室

体験 5月12日(日) 17:00～19:00

奈良の法相宗大本山薬師寺から僧侶をお招きし、お写経を行います。このお写経教室ではお写経と僧侶による法話があり、完成したお写経は、薬師寺の納経蔵に納められ永代供養されます。
1回だけの受講も可能ですのでぜひご参加ください！
※お写経は般若心経又は父母恩重経、写仏から一つお選びいただけます。
※道具は貸し出ししていますので、参加にあたってご用意していただくものはございません。

講師：法相宗大本山薬師寺録事 東関東別院潮音寺住職
村上 定運 師

参加費：3,000円(お写経納経料含む)
会場：2階イベントルームA
定員：20名



「歴史香る奈良吉野のお茶体験」 ～天日干しのお茶を焙じてみよう～

物販 5月25日(土)～5月26日(日)

奈良県のほぼ中央に位置する大淀町は、奈良吉野エリアの玄関口です。平安時代(898年)に宇多上皇が菅原道真とともに吉野へ来た際、同地域で生産された「お茶」が、おもてなしに使われたと記録されています。
この地で採れる濃いうま煎茶の試飲と天日干し茶の焙じ体験を通じて、奈良吉野のお茶の風味を味わっていただけます。

体験 日干番茶の焙じ体験

5月25日(土)
第1部 13:30～14:30／第2部 15:30～16:30

講師：大淀町役場 建設産業課 中迫 貴史 氏
参加費：1,000円
会場：2階イベントルームA
定員：各部6名



イベントに関するお問い合わせは、

奈良まほろば館まで ☎03-5568-7081

※イベントの詳細は、奈良まほろば館のホームページで随時案内いたします。
※展示については、特に記載がない場合は11:00から19:00までです。また、同ルームで講演等の他のイベントを実施している時間帯はご覧になれない場合があります。
※奈良県事務所では移住相談も行っております。時間は裏面下部をご確認ください。

裏面も
ご覧ください

2024年5月の講演紹介

月日(曜)	時間	講演名	講演内容	講師	定員(名)	参加費(円)	問い合わせ先
5月2日(木)	13:30~15:30	『万葉集』を楽しもう ～古代史とともに～	日本最古の貴族から一般庶民に至るまでの歌4500余首を集めた「万葉集」。毎回厳選した歌の時代背景や詠み人の思いなど、初心者の方々にもわかりやすく解説し、参加者全員で万葉集の素晴らしさを味わい楽しめます。 ※2コース(偶数月、奇数月の第一木曜)あり 偶数月の次回は6/6に開催	万葉集研究家 熈田 壽雄 氏	36	500	熈田 壽雄 氏 TEL 0467-87-3140
5月26日(日)	11:00~12:30	仏教伝来から 遣隋使へ ～動乱の東アジアと 倭国～	日本書紀によれば、552年の欽明天皇の時代、百済から金銅仏や経論などが献上され、倭国に仏教が伝来します。596年、当時最先端の技術で作られた飛鳥寺が誕生し、600年、倭国は120年ぶりに遣隋使を派遣し、再び中国との交流をはじめるといふ決断を下します。この前後、韓半島では高句麗・百済・新羅が互いに争いを繰り返すなか、589年に中国では300年ぶりの統一国家隋が誕生し、韓三国にも大きな影響を与え始めます。 当セミナーでは、仏教伝来から遣隋使派遣までの倭国の歴史を、東アジアの情勢を交えながら再考します。	奈良まほろば ソムリエの会 会員 橋本 厚 氏	50	500	奈良まほろば館
	14:00~15:30	薬草木の花咲く都 ～薬狩りから 漢方薬まで～	「漢方千五百年の歴史」といわれますが、日本書紀には欽明天皇の時代の553年～554年にかけて、百済へ薬物の送付要請を行い、医博士、採薬師が来日したと記され、この後には中国から漢方書も伝来したと想定されています。 飛鳥池工房跡や藤原宮跡では、漢方に関連すると思われる木簡が発見され、当時の医薬の様子が次第にあきらかになってきています。加えて、正倉院には光明皇后が献上したとされる種々薬帳に60種の薬物が記載され、うち38種が奇跡的に現存しています。 当セミナーでは、中医三大古典の解釈などを交えながら飛鳥時代から江戸時代にわたる漢方の変遷を解説します。	橋本 厚 氏	50	500	

奈良「まほろば学」	奈良「まほろば学」について		5月13日(月)		5月27日(月)		奈良シニア大学 in東京 TEL:0120-830-155 5月実施分の詳細は、 下記2次元コードより ご覧ください!
	心のふるさと、日本のルーツである「奈良」の歴史や文化を知っていただき、実際に奈良の地を訪れて、歴史文化を肌で感じていただくことを目的として開講しています。 日本文化発祥の地である「奈良」の魅力に迫る一般教養講座のほか、奈良ゆかりの地を巡る江戸探訪や万葉集を学ぶ歴史文学の選択科目講座を行います。		11:00~12:30	歴史文学 万葉講座	日本女子大学名誉教授「万葉の海を考える会」理事 平舘 英子 氏	36	
			13:30~15:00	一般教養 染めると塗る、染料と顔料の話を 染色の世界から	横浜美術大学学長 加藤 良次 氏	36	
			15:15~16:45	江戸探訪	港区観光大使・一般社団法人地域未来企画理事 澤内 隆 氏	36	
			11:00~12:30	歴史文学 万葉講座	日本女子大学名誉教授「万葉の海を考える会」理事 平舘 英子 氏	36	
			13:30~15:00	一般教養 香りの文化～香道	御家流香道師範 小畑 洋子 氏	36	
		15:15~16:45	江戸探訪	港区観光大使・一般社団法人地域未来企画理事 澤内 隆 氏	36		

申込み方法

- **ホームページ** 奈良まほろば館のホームページ (URL: <https://nara-mahoroba.pref.nara.jp>) にアクセスいただき、「Event」の各講座のページからお申込ください。
(問い合わせ先が奈良まほろば館である講座について)
※受講券等の発行はいたしません。 ※キャンセルされる場合は申し込み時に届いたメールに記載の URL より手続きをお願いいたします。

奈良まほろば館

〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル1階・2階

1F Shop/Cafe&Bar まほら TEL:03-6263-9656 [OPEN]11:00~20:00
2F TOKI(Restaurant&Bar) TEL:03-6228-5665 [OPEN]

● Restaurant/火曜~土曜12:00~15:30(L.O.13:00)、18:00~22:00(L.O.19:30)
● Bar/火曜~土曜12:00~15:00(L.O.13:30)、17:30~22:30(L.O.21:00)
[CLOSED]日曜日/月曜日

観光案内、移住相談(奈良県事務所) TEL:03-5568-7081
[OPEN/観光案内]平日(月曜~金曜)12:00~17:30 土日祝:12:00~18:00
[OPEN/県事務所(移住相談等)]10:15~19:00



奈良まほろば館

- アクセス方法
- JR新橋駅銀座口より徒歩約3分
- 東京メトロ銀座線新橋駅1番出口より徒歩約3分



奈良まほろば館
ホームページ用
2次元コード

